

令和6年度公益財団法人栃木県消防協会事業計画

公益財団法人栃木県消防協会の令和6年度事業計画は、次のとおりとする。

1 会議の開催

協会の事業及び運営等について協議するため、次の会議を開催する。

- | | |
|----------------|----|
| (1) 理事会 | 3回 |
| (2) 評議員会 | 2回 |
| (3) 監査会 | 1回 |
| (4) 栃木県消防連絡協議会 | 1回 |
| (5) 支部主任者会議 | 3回 |

2 全国及び関東甲信地区消防協会等との連携

統一的な共同体制を構築するため、消防防災に関する調査研究や研修を行う各種会議に参加する。

- (1) 日本消防協会正副会長会議、同評議員会 (6/26、6/27、10/3、3/7)
- (2) 全国事務局長会議 (2/28)
- (3) 関東甲信地区実務担当者会議 (未定)
- (4) 関東甲信地区消防協会会議 (6/5・6)
- (5) 関東甲信地区事務局長会議 (12/3・4)
- (6) 栃木県消防長会定例協議会 (4月、他)

3 普及啓発事業

水・火災の予防思想の普及徹底を図るとともに、災害防ぎょ活動の強化に資するため、各種事業を実施する。また、消防団員等の功績者等を表彰し、士気の高揚を図る。

(1) 栃木県消防大会

消防団員等の士気の高揚と団結の強化を図るとともに、消防防災思想の高揚を期するため開催する。

- ・ 期日 10月4日(金)
- ・ 場所 栃木県消防学校

(2) 県協会長表彰

消防団員等の日頃の活動に報いるため、功績者・永年勤続者等を表彰する。

また、退任役員等に対しては、その功労に謝意を表するため、感謝状を贈呈する。

【表彰の種類】

- ア 優良消防機関
- イ 功績のあった者
- ウ 永年勤続者
- エ 消防団員配偶者等
- オ 親子消防団員
- カ 夫婦消防団員
- キ 一般消防功労者

【感謝状贈呈対象者】

- ア 退任役員
- イ 消防学校派遣教官(退任時)
- ウ 日本消防協会研修派遣職員

(3) 日本消防協会定例表彰

日本消防協会定例表彰の候補団体・個人を推薦する。

- ・ 表彰式 令和7年3月7日(金)

- (4) 栃木県消防殉職者等慰霊祭
消防殉職者等81柱の御霊をなぐさめ、郷土の防火・防災への誓いを新たにするため執行する。

・期日 10月25日(金)
・場所 栃木県消防学校

- (5) 全国消防殉職者慰霊祭への参加
日本消防協会が開催する全国消防殉職者慰霊祭に、遺族を募り参加する。

・期日 10月3日(木)
・場所 日本消防協会(新日本消防協会会館)

- (6) 防災思想普及事業

ア 消防庁及び日本消防協会が行う火災予防運動に呼応して火災予防運動を展開し、火災予防思想の普及高揚を図る。

イ ホームページで消防団活動のPR等を積極的に行う。

ウ 消防関係機関誌及びラジオ番組等で消防団及び団員の活動を紹介する。

エ 消防・防災関係ビデオ、DVDを貸出し、防災意識の高揚を図る。

オ 日本消防協会が作成する防火ポスターを配付する。

カ 栃木県からの委託に基づくとちぎ学生防災サークル支援事業の推進を図る。

- (7) 消防点検及び防災訓練への参加

栃木県並びに関係市が主催する「栃木県総合防災訓練」に参加するとともに、各市町が行う「通常点検」や「出初め式」に役員を派遣し、地域住民の消防・防災意識の高揚を啓発する。

- (8) 消防関係団体の育成

女性防火クラブ連合会等が行う研修事業に対し助成する。

4 教育指導事業

消防団員及び消防職員の知識・技術の向上及び士気の高揚を図るため、各種研修事業等を実施する。

- (1) 消防団長等研修会

消防職・団員のトップリーダーを対象にトップセミナーを開催し、消防団を取り巻く諸課題を研究協議する。

・期日 令和7年2月上旬
・場所 日光きぬ川温泉ホテル三日月

- (2) 消防職・団員幹部研修会

消防職・団員の士気の高揚と団結強化を図り、消防体制の充実を期するため、消防司令以上及び消防団分団長以上の職にある者を対象とした研修会を開催する。

令和6年度は消防団長等研修会と合わせて実施する。

・期日 令和7年2月上旬
・場所 日光きぬ川温泉ホテル三日月

- (3) 消防団員指導者研修会

自主防災組織など地域の様々な主体に対する教育訓練において、消防団員が指導的役割を担えるよう人材育成研修を行い、消防団組織の充実強化及び地域の防災力の向上を図る。

・期日 令和7年1月中・下旬
・場所 県北地区(研修対象:県北地区の各支部)

- (4) 消防団員指導員養成研修会
消防団員指導員を養成し、指導員の活動により、地域防災の要である消防団の充実・強化を一層推進し、地域の安全・安心に寄与する。
・期日 令和7年1月9日(木)(10日まで)
・場所 栃木県消防学校
- (5) 消防団実務担当者研修会
共済事務を適正に執行し消防団員の福祉向上を図るため、市町の消防団実務担当者を対象に研修会を開催する。
・期日 6月14日(金)
・場所 栃木県自治会館
- (6) 女性消防団員活性化研修会
日頃の活動等に係る諸問題について協議・検討すると共に、女性消防団員相互の情報交換と交流を図るため、女性消防団員を対象に研修会を開催する。
・期日 令和7年2月20日(木)
・場所 栃木県消防学校
- (7) 消防団幹部等特別研修会への派遣
消防団の活性化に資するため、日本消防協会が開催する「消防団幹部特別研修」及び「消防団員幹部候補中央特別研修(男性の部、女性の部)」に適任者を派遣する。
・期日及び場所
・消防団幹部特別研修
令和7年1月14日(火)(17日まで) 日本消防協会会館
・消防団員幹部候補中央特別研修(男性の部)
令和7年1月29日(水)(31日まで) 日本消防協会会館
・消防団員幹部候補中央特別研修(女性の部)
令和7年2月19日(水)(21日まで) 日本消防協会会館
- (8) 自主防災組織リーダー育成研修(栃木県と共催)
自主防災組織において指導的立場にある者を対象として、組織の活性化のために活躍できる「人」及び「組織」づくりを積極的に推進できる人材を養成する。
- (9) 栃木県救助技術大会(栃木県、栃木県消防長会と共催)
消防職員の人命救助技術の向上と各都市相互間の防災連帯意識の高揚を図るため開催する。
・期日 6月中旬
・場所 栃木県消防学校
- (10) 全国消防操法大会への参加
消防庁及び日本消防協会が主催する「全国消防操法大会」に、県消防操法大会のポンプ車操法の部優勝チームを本県代表として派遣する。
・期日 10月12日(土)
・場所 宮城県総合運動公園(宮城県宮城郡利府町)

(11) 全国女性消防団員活性化とちぎ大会の開催

消防庁及び日本消防協会とともに、「第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会」を開催する。

- ・期日 9月19日(木)
- ・場所 ライトキューブ宇都宮 他
- ・参加者(予定) 約3,000人

5 消防団員福利事業

日本消防協会が行っている消防団員のための福祉共済制度について、加入促進を図るとともに、制度の適正な執行を行う。

また、消防団員の健康の保持増進に努めるため、健康増進機器等を配付する。

- (1) 福祉共済制度
- (2) 火災共済制度
- (3) 消防個人年金制度
- (4) 健康増進事業

6 消防殉職者等救慰事業

殉職した消防団員等の遺族に弔慰金を贈呈する。また、大規模災害発生地域の消防団等に見舞金を贈呈する。